

ガダマー協会第1回大会

Japanese Society for Hans-Georg Gadamer Studies

1st Conference

2022年12月9日（土）高千穂大学1101教室

（Zoomとのハイブリッド）

第一部 研究発表 (9:00-13:50 発表30分、質疑20分)

研究発表1 (09:00-09:50)

「ガダマーと新カント派：学問論の動機づけの観点から」

下山千遥（京都大学）・下山史隆（京都大学）

司会：大森一三（文教大学）

研究発表2 (10:00-10:50)

「『真理と方法』における遊びの概念と理解の呈示的本質」

宮崎勝正（北海道大学）

司会：小平健太（高千穂大学）

研究発表3 11:00-11:50

「『地平の融合』における他者性」

阿達佳子（早稲田大学）

司会：森祐亮（慶応義塾大学）

研究発表4 13:00-13:50

「作品に作者の人格は現われるのか

—H. アーレントの芸術論における作者、作品、観察者」

北野亮太郎（立教大学）

司会：木村史人（立正大学）

第二部 第1回総会 (14:00-14:30)

第三部 シンポジウム (15:30-17:45)

「解釈学と政治的なものの交錯点

—ガダマー・ハイデガー・アーレント」

提題1 「理解とは何か

—ガダマー・ハイデガー・アーレントのあいだで」

齋藤元紀（高千穂大学）

提題2 「ガダマーの〈橋渡し〉、アーレントの〈真珠採り〉

—伝統の（非）連続性をめぐって」

森川輝一（京都大学）

司会 加藤哲理（名古屋大学）

事前の賛同人（会員）登録・参加登録が必要です。

詳しくはQRコードから。

お問い合わせ先：gadamerjapan@gmail.com

Website: <https://gadamerjapan.mystrikingly.com/>



Hans-Georg Gadamer